

## 00 / WEEKEND CARPENTER

教えてくれた人



# 世田谷ベース御用達チームに学ぶ 初心にもできる週末大工講座

DIYを始めてみたいけど、いきなりハイクオリティなものを作るのはハードルが高い。でも、しょぼいのもイヤ。そんなワガママを引っさげて、プロの職人さんのところへ。簡単でクオリティの高いDIY教えてください！

Text/Takashi SAKURAI Photo/Ken TAKAYANAGI

### profile.

#### a'DandC

荒川代表 西野さん ●●さん

「プレゼンテーションからゴミ捨てまで」がモットー。内装もするし、建築設計もするし、実際の作業もする。建物系のなんでも屋さんの存在な会社。世田谷ベース系の仕事も手がけていて、他にもデイトナハウスや、店舗内装など多岐に渡って活躍中のプロ集団。多摩丘陵での体験型農園「トカイナカ」の運営もおこなっている。

www.adandc.jp

自らの手を動かしてモノを作る、いわゆるDIYという行為自体も素晴らしいし、自作したものは、すべからず愛着が湧くのは間違いない。ただ、愛着と愛用は、また別の話。たとえ自作したもので、使い勝手が悪かったり、作りが粗かったりすると、いつのまにか部屋の片隅でホコリをかぶる……なんてことにもなりかねない。そこで今回は、世田谷ベース関連の内装なども手がけている「エーディーアンドシー」さんにお邪魔して、長年愛用したくなるDIYアイテムの作り方を伝授してもらった。

そうして完成したのがパレットを利用したローテーブルと、ガレージにもピッタリな作業台。作業時間はプロ3人がかりで4時間ほどだから、シロウト1人でも1日あればひとつは完成できる手軽さなのだ。もちろん、これを真似するだけでも十分に楽しいとは思うんだけど、ここはもう一歩踏み込んで、自分らしさを注入してみたい。まずは色を変えるだけでも良いし、材の種類や、サイズを変更したり。それだけで独自性が出てくるし、そのアイデアこそがDIYの楽しみであり愛用の入り口だと思うのだ。





載せて張って載せる  
基本はこれだけ

1. 古材の寸法を計る。2. ベニヤ板を丸ノコでカット。3. 4. パレットの裏面にキャスターをネジで止める。5. パレット2つをネジで連結。6. 7. インパクトを使って、先ほどカットしたベニヤ板をパレットにネジ止め。8. 古材をどう組み合わせるか、完成イメージを膨らませていく。9. 古材をサイズ通りにカット。10. 木工ボンドで古材をベニヤ板に貼り付け、その上からタッカー（ビスや釘でもOK）を打つ。11. エッジ部分はヤスリで滑らかに。12. 13. 天板の四隅に滑り止めのゴムクッションを付けて、ガラス天板を載せれば完成。

見事に生まれ変わったパレットの姿!



PICK-UP

**PALLET DEPO**

パレットを手に入れるならココ!

「パレットなんてどこで買えるの?」という疑問、ごもっともです! その答えは「パレットデポ」。DIYを前提にしたパレットが揃っていて、パレットを使ってベッドをDIYできるキットなども販売している。今回使った新品の「EPAL 焼き印入りパレット」は、1枚8800円。ほかにも中古のパレットもチョイス可能でそちらだと1枚2980円〜。



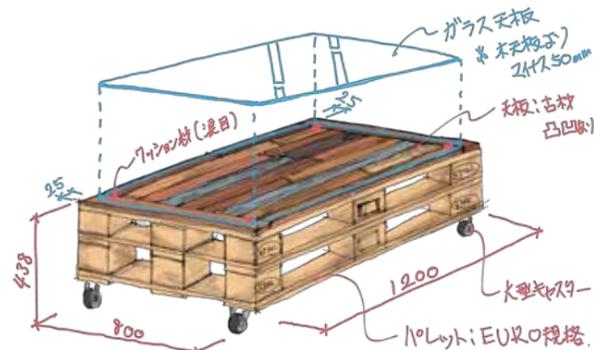
パレットには規格の焼き印が入る。「EPAL」はユーロ規格のもの。古材をどういう風に組み合わせるかで完成形が大幅に変わるので、センスの見せどころ。キャスターはロック機能が付いているものを選ぶとさらに便利。

FINISH

古材を敷き詰めた上にガラステーブルを載せることで、風合いと使い勝手を両立。キャスターも付いているので、室内での移動も楽勝だ。ガラス板を排除しても良いし、樹脂製のパレットを使って完全屋外仕様にするのも良い。今回はパレット同士をネジ止めしたが、タイダウンベルトを使って連結させれば、分解可能なテーブルにもなる。テーブル以外にもガーデニングベースを作るなど、パレットを利用したDIYのアイデアは他にもたくさんある。

## 材料はまさかのパレット 雰囲気系ローテーブル

# PALETTE LOW- TABLE



まず最初に作ったのが、パレット（フォークリフトなどで運ぶための土台）を利用したローテーブル。もともと完成されたものを組み合わせることで、作業時間や難易度が大幅に減るので、初心者にもオススメなのだ。いきなり設計図を起こすのは難しいかもので、簡単なイラストでも良いので、完成イメージを掴んでから、作業をスタートさせるべし。

### MATERIAL

- PALETTE**  
 このローテーブルの主役がこのパレットで、今回はユーロ規格のものを使用。雰囲気ある品番などの刻印はそのまま活かす方向で、他にもいろいろな規格があって、刻印の感じも変わってくるので、選ぶ楽しみもある。
- CASTER**  
 大型のキャスターはホームセンターなどで普通に購入できる。動かす必要がなければ使わなくてもOK。
- OTHER**  
 他にはパレットを連結させたり、キャスターを取り付けるためのネジなど。ガラス天板はパレットサイズのものが「パレットデポ（次ページで紹介）」にて販売中。
- RECLAIMED WOOD**  
 天面には古材で味だし。本格的な古材を購入するとなかなか良いお値段なので、もし低予算で仕上げたい場合は、材を屋外で放置して古材風にするのも良い。



## TOOLS

基本は電動工具系だけど  
足りなくても問題なし

特殊な工具はいっさい無し。どれも見たことがあるものばかりだと思う。丸ノコなどがもし手元にない、もしくは切るのが苦手な場合は、ホームセンターなどで材を買う際にサイズを指定してカットしてもらってサービスを利用するという手もある。フィニッシュの釘打ちなども電動だったら早いけど、手打ちでもいける。

ツールに合わせてツール作り

バッテリー式丸ノコの、刃の間隔に合わせて定規を作っておくと切りやすい。端材と木工ボンドで簡単に作れる。

おすすめインパクトはコレ!

マキタの「TP141D」はインパクト、振動ドリル、ドリル、ネジ締めを切り替えて使える汎用性の高さが魅力。



塗る、切る、組む  
DIYの基本を学べるのだ



1. 組み立てる前にフレームと脚に使う木材に「BRIWAX」を塗る。  
2.3. 設計通りに印を付けてカット。4. 切った断面はサンドペーパーで滑らかに。5.6. 脚部の補強となる枠をビスで組み立てる。7.8. 枠ができたら、そこに脚部の材を固定。9. 脚部の完成。10. 図面はこまめにチェック。11.12.13. 脚部に天板を載せるためのフレームを製作。14. 有孔ボードを付けるためのフレームの組み立て。15. 有孔ボードのサイズをチェック。16. 天板や有孔ボードをサイズごとにカット。17. 有孔ボードの表面をつや消しアーチブラックで塗装。18.19. 天板をビス留め。20. 余計な部分を手ノコでカット。21. 天板にはBRIWAX、有孔ボードの裏面には水性塗料を塗る。22.23. 足元のフレームにも板をビス留めして、BRIWAXを塗って完成。

FINISH

シンプルで使い勝手の良い

マイ作業台が完成!

有孔ボードを黒く塗ることで引き締まった印象に。逆にビビットカラーを取り入れてポップに仕上げるのも良い。今回は立って作業するのに丁度良い高さにしたけど、もうちょっと低くすれば子供の勉強机としても優秀。有孔ボードには真鍮製のフックを付けて、工具などをぶら下げられるようにしてある。足元の板も作業道具の収納場所として使える。BRIWAXを塗ることで、木目が強調されてビンテージ感アップ!



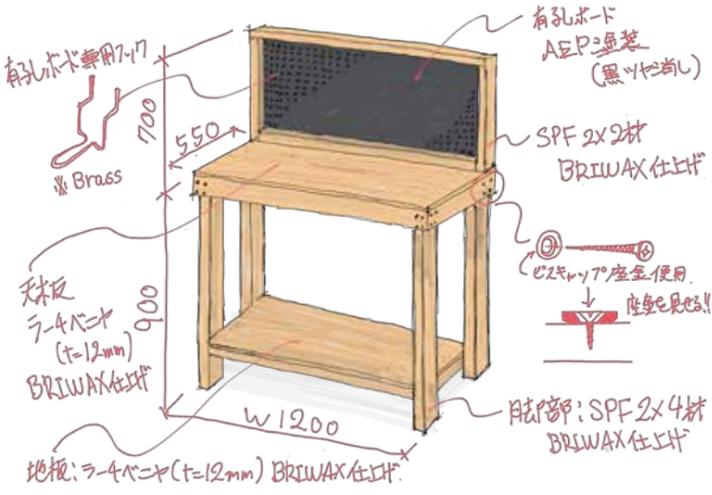
ビスキャップは付けず、あえて座金を剥き出しにすることで、ビンテージ家具風にアレンジ。有孔ボードの穴の径に合わせた真鍮製のフックをチョイス。BRIWAXは塗る材の質感によって表情が変わるのも楽しい。脚部の下部分はカットするとスッキリした見た目になる。



多用途で使える  
ワークテーブル

WORK TABLE

自作の作業テーブルでDIY作業できたらかなり気分も上がりそう。と言うわけでもうひとつはホームセンターで簡単に買える材のみを使ったワークテーブル。ありきたりの材にひと手間加えて味をだす。事前にホームセンターなどで材をカットしてもらっておけば、あとはインパクトで組み立てていくだけなので、入門編としてもオススメなのだ。



今回用意してもらった設計図を特別にデイトナのFacebookにて公開中。これを元にして作業をすれば、誰でもクオリティの高いワークテーブルをDIYすることができる。

PICK-UP

今回使った塗りモノたち

今回用意した塗りモノは、下の2つ。「BRIWAX」は塗るだけで、木材の保護はもちろん、ちょっとビンテージ感ある仕上がりになる。最近では水性で良い塗料がたくさんあるので、有孔ボード用には「つや消しアーチブラック」をチョイス。匂いも少なく、乾燥が早いのでDIY向きなのだ。1リットル入りで2000円ほどで購入することができる。

MATERIAL

① LUMBER  
天板用のラーチベニヤと、フレームのためのSPF 2x2材と脚部用のSPF 2x4材。そして壁面用の有孔ボードなど、ホームセンターで安価で手に入るものばかり。

② OTHER  
フックやビスなどは、真鍮系のもので統一感を出す。もちろん好みに合わせて自分好みのパーツに変更しても問題なし。フックなどは多用途使用で、それぞれに役割を持たせるのも良いかも。

00 / WEEKEND CARPENTER